

2002 年 3 月 26 日

宇部興産機械、「油圧式射出成形機」を中国・無錫格蘭機械に技術供与

宇部興産機械株式会社(山口県宇部市大字小串字沖の山 1980、若林敏夫社長)は、中国江蘇省・無錫市の「無錫格蘭(むしゃくかくらん)機械有限公司」(温守仁董事長)と、油圧式射出成形機の技術供与契約を締結し、3月21日無錫市にて調印式を行いました。



宇部興産機械の技術供与により無錫格蘭機械が油圧式射出成形機の製造・販売を行います。これにより両社は、型締力 350t～3500t までの油圧式射出成形機を中国市場へ投入する予定です。宇部興産機械は射出成形機の、特に大型機分野で大きなシェアを持っていますが、無錫格蘭機械と組むことで、中国・アジア市場での販売競争力を高めます。一方、無錫格蘭機械は中国大手の射出成形機メーカーで、中国国内に加えて中近東や東欧等海外へも輸出しており、特に 1000t 以上の大型機では中国最大手です。中国国内では今後家電・自動車業界を中心に大型機の需要が増加することが見込まれ、国内外メーカーとの競争が激化する中、同社は宇部興産機械から技術供与を受けて、油圧式射出成形機のさらなる大型化と品質向上を達成し、年間 200 台以上の販売増を目指します。契約期間は当面 10 年間とし、「格蘭・宇部」のブランドで販売します。当初は中国向けに販売しますが、生産が本格化する1, 2年後をめどに東南アジア等海外向けにも販売を開始します。また宇部興産機械と無錫格蘭機械は中国市場における販売提携も行ない、宇部興産機械が製造する全電動式射出成形機や技術供与に含まない特殊仕様機種も無錫格蘭機械の販売網を通じて販売を行なう予定です。宇部興産機械は本年 4 月より 100% 出資の現地法人「宇部興産機械(上海)有限公司」にて小型ダイカストマシンの現地生産を開始しますが、引き続き成形機の現地生産も視野に入れています。射出成形機は中国メーカーと組むことで、市場に密着した製造・販売を推進し、拡大する中国市場の早期獲得を目指します。

